



【記入例】

京都市芸術文化特別奨励制度 令和7年度奨励者募集 申請WEBフォーム



入力にあたっての注意事項



申請書・自己PR資料の入力

申請種別*

個人（1名）申請 グループ（2名以上）申請

連名申請の場合はグループ申請としてください。

種別を必ず選択してください

【申請書の入力】

以下、1～13の全てに入力ください。

1 申請者名

お名前とふりがなは必ず入力してください

お名前

京都 奨励

ふりがな

きょうと しょうれい

芸名

お持ちの方のみ入力（無い場合は空白）

📅をクリック→2024年をクリックすると10年毎に年が選択できます

2 申請者の生年月日・年齢

※グループ申請の場合は代表者の情報を入力

生年月日*

📅 2000-01-01

年を押すと10年毎に年が選択可能です

年齢（2025.4.1時点）*

25歳

例：●●歳

2025年4月1日時点の年齢と末に必ず「歳」を入力してください

3 申請者現住所等

（グループの場合は代表者の情報を入力）

郵便番号*

604-8571

〒は不要（例：000-0000）半角英数字記号のみ入力可

住所*

京都府京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

都道府県から入力



メールアドレス *

bunka-syourei@city.kyoto.lg.jp

メールアドレス (確認用) *

bunka-syourei@city.kyoto.lg.jp

自動返信メールの送付先になるため
正確に入力してください

確認のため同じものを入力

電話番号 *

075-222-3119

携帯電話など日中ご連絡が取れる
電話番号を入力してください

連絡可能な番号 (携帯番号) を入力 (例: 000-0000-0000) 半角英数字記号のみ入力可

上記3の連絡先以外での連絡を希望される方のみ
入力してください

4 その他連絡先

(事務所など、現住所以外に連絡 (書類送付や問合せ) を希望する場合のみ記入)

郵便番号

例 (000-0000) 半角英数字記号のみ入力可

住所

都道府県から入力

メールアドレス

メールアドレス (確認用)

確認のため同じものを入力

電話番号

例: 000-0000-0000 半角英数字記号のみ入力可

連絡希望先を必ず選択してください

連絡希望先 *

3の入力先への連絡を希望 4の入力先への連絡を希望

5 芸術活動のジャンル *

音楽

例: 文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊、メディア芸術、伝統芸能、生活文化 ※30文字以内

6 主な活動場所 *

京都市内

例: 国名、全国、京都市内、京都府内、●●市内、●●県内 ※30文字以内

7 主な活動歴 (学歴、受賞歴、発表歴、補助金交付の経歴など。最大12個 (12行) まで入力可)



7 主な活動歴（学歴、受賞歴、発表歴、補助金交付の経歴など。最大12個（12行）まで入力可）

年・月 例：2000年4月	内容 例：●●大学●●科入学 ※80文字以内
2020年12月	●●ギャラリーで個展開催（○日間、入場者数○名）
2021年4月	●●コンクール○○部門最優秀賞

活動歴や受賞歴等は最大12行まで入力できます。
+ボタンを押して行を追加してください。
不要な行は×ボタンを押して削除してください。

※WEBサイトを
を押してく

※行を追加し入力する場合は入力欄右の「+」ボタ

8 自己PR

自分の活動の特色や魅力などを入力してください。

自分の活動の特色や魅力などを入力（※800文字程度）。※WEBサイト等のURLは記載しないでください（必要な場合は自己PR資料として提出ください）。

9 申請理由・奨励後の目標

将来どのようなことを目指しており、今回奨励を受けて、どのように芸術活動を展開していくのかなどを記入してください。

将来どのようなことを目指しており、今回奨励を受けて、どのように芸術活動を展開していくのかなどを記入（※600文字程度）。※WEBサイト等のURLは記載しないでください（必要な場合は自己PR資料として提出ください）。

10 奨励後に期待される成果

自分であれば奨励金をどれだけ活かせるか、自分の活動が京都の芸術文化の振興にどのような効果があるかなどを記入してください。

奨励金を活かすことで、自分の活動が京都の芸術文化の振興にどのように効果があるかなどを記入（※600文字程度）。※WEBサイト等のURLは記載しないでください（必要な場合は自己PR資料として提出ください）。

11 活動成果の市民還元への抱負

奨励という形で応援いただいた京都市民の方々に、芸術家としての飛躍の成果を今後どのように還元していくかという抱負などを記入してください。

奨励という形で応援いただいた京都市民の方々に、芸術家としての飛躍の成果を今後どのように還元していくか、という抱負などを記入（※600文字程度）。※WEBサイト等のURLは記載しないでください（必要な場合は自己PR資料として提出ください）。

活動事項に記載できる事項の例として
 1. 申請者が関与する発表活動（公演、展示、講演、出版等）
 2. 上記1に伴う制作、練習活動
 3. 留学、コンクールへの応募等
 4. 調査研究及びその発表活動 など

12 令和7年（2025）度活動計画

項目 例：作品制作、留学、展覧会	期間 例：4月～6月		
作品制作	4月	自宅	制作を行う目的、得られる成果に加え、制作の意図、種類、内容、発表方法などを記入してください。
展覧会	5月	〇〇ギャラリー（〇〇区）	展覧会を行う目的、得られる成果に加え、展覧会の名称、主催者、コンセプト、料金設定、入場者数見込みなどを記入してください。
練習	6月	〇〇大学	練習の目的、メニュー、方法、スケジュールなどを記入してください。

※行を追加し入力する場合は入力欄右の「+」ボタンを押してください

左の項目に対する支出予定額を入力してください

左の支出予定額のうち奨励金を充当する額を記入してください

13 令和7年（2025）度活動経費（支出計画）

活動期間中（令和7年度中）の予算を概算（万円単位）で入力
 ※奨励金300万円を有効に使用するかも審査のポイントとなりますので、奨励金300万円を全て使用する予定として入力してください。

13-1 支出予定額（事項別内訳）（最大7個（7行）まで入力可）

項目 例：レッスン費用	(A)支出予定額 単位：万円（合計300万円以上になるよう入力）	(B)奨励金充当額 単位：万円（合計300万円になるよう入力）
レッスン費用	100	100
展覧会費用	200	100
製作費用	200	100

※行を追加し入力する場合は入力欄右の「+」ボタンを押してください。金額は自動計算ではありません。

13-2 支出予定額合計（単位：万円）

500

13-1内訳の（A）の合計額を入力 ※300万円以上。自動計算ではありません。

項目は最大7行まで入力できます。
 +ボタンを押して行を追加してください。
 不要な行は×ボタンを押して削除してください。

※金額は自動計算ではありませんので
 手動で入力してください。

「受入承諾書」の写し及びその日本語訳

【受入承諾書の写し及びその日本語訳】

計画に海外研修（留学含む）がある場合は以下に添付してください。

留学の予定がある方は資料を添付してください。

【自己PR資料(WEBで閲覧可能な資料)の入力】

WEBサイト上で閲覧可能な資料（WEBサイト上で閲覧可能な資料、Youtube等の動画配信サービス等）のURLと内容説明を入力ください。

※自己PR資料をURLで提出しない場合（メールで提出する場合）は空欄としてください。
※最大5つまで入力可能です。

WEBで閲覧可能な資料を自己PR資料として提出する場合、URL等を入力

（入力上の注意）

<URL>

審査終了（2026年1月）まで閲覧可能なものとしてください。

提出いただいたURLを審査員にそのまま提供します。そのため、WEBサイト上（標準的なWEBブラウザ※）でそのまま閲覧できるものに限ります。オンラインストレージやログイン、アプリのダウンロードが求められるURLは入力しないでください。

動画や音源は10分以内に限り（10分を超えた部分は審査対象となりません）。

※Google Chrome、Safari、Microsoft Edge

<内容説明>

動画や音源の場合「作品名」、「発表年」、「発表場所」、「特に見て欲しい箇所」を入力ください。

WEBサイト上の資料の場合は、「特に見て欲しい箇所」を入力ください。

URL WEBサイトや動画サイト等のURLを入力	内容説明 作品名、特に見て欲しい箇所等を入力（200文字以内で入力）
http://.....	作品名 ○年○月発表 アピールポイント
http://.....	作品名 ○年○月発表 アピールポイント